

経営説明会

2026年度

2026年7月1日





目次

はじめに

本日のポイント

..... P03

第1章

2025年度（2026年3月期）決算概要

..... P04

第2章

第18次中期経営計画の進捗

..... P14

第3章

トピックス

..... P21

本日のポイント

- 25年度決算は増収増益となり
経常利益・当期純利益は**過去最高益**
- 25年度は当初予想から**+10円の増配**
26年度も普通配当+4円の増配を計画
- 第18次中期経営計画（24～26年度）
主要計数目標の多くを**前倒しで達成**

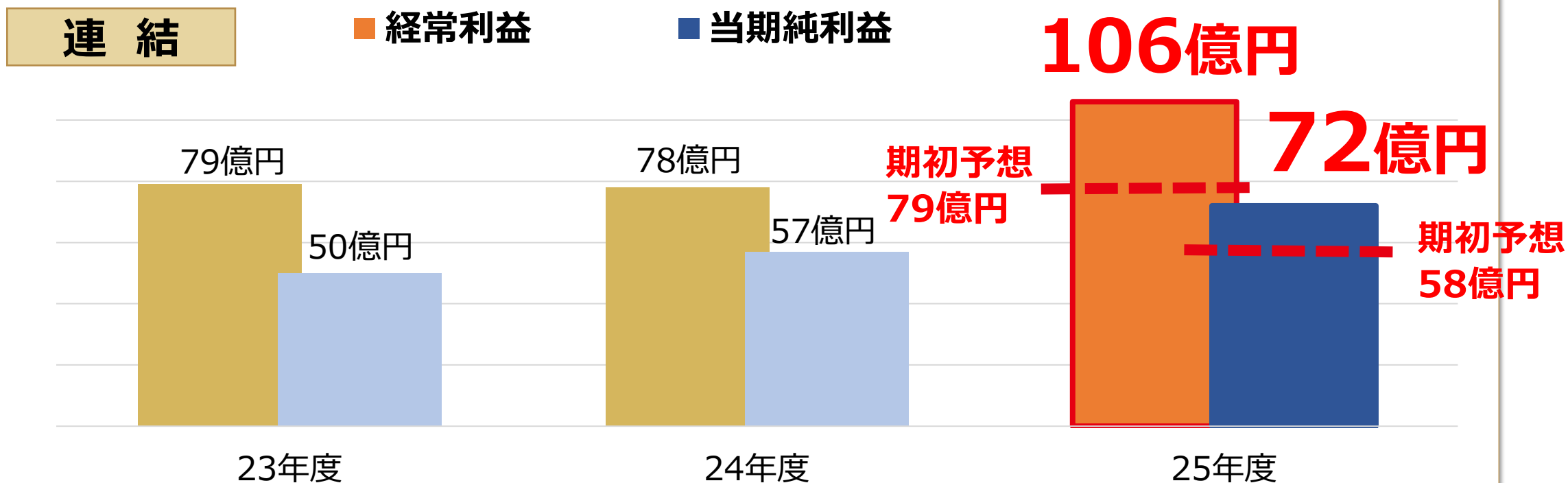
第1章

2025年度（2026年3月期）決算概要

利益の状況

- 2期連続の増収増益
- 経常利益・当期純利益ともに**過去最高益**

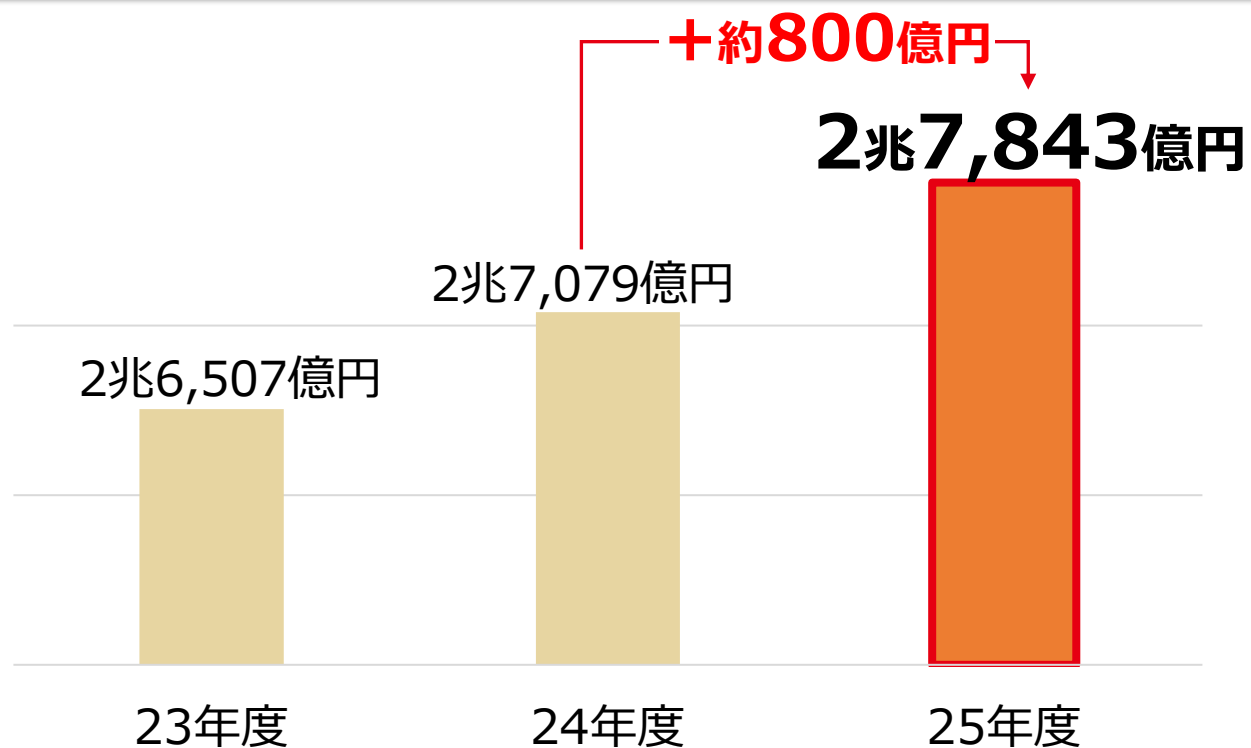
経常利益・当期純利益の推移



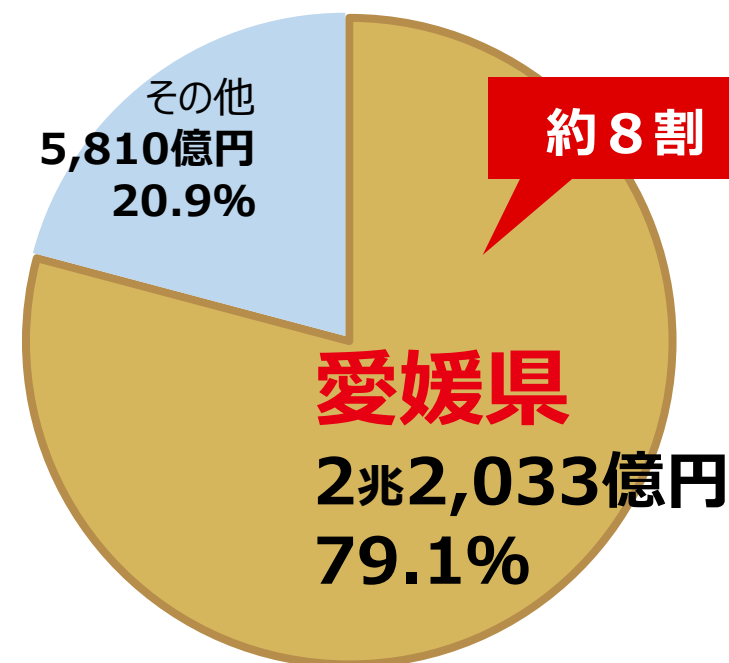
預金等の状況

- 預金等は、前年度比約800億円の増加
- 愛媛県内の預金を中心に積み上げ

預金・譲渡性預金（末残）



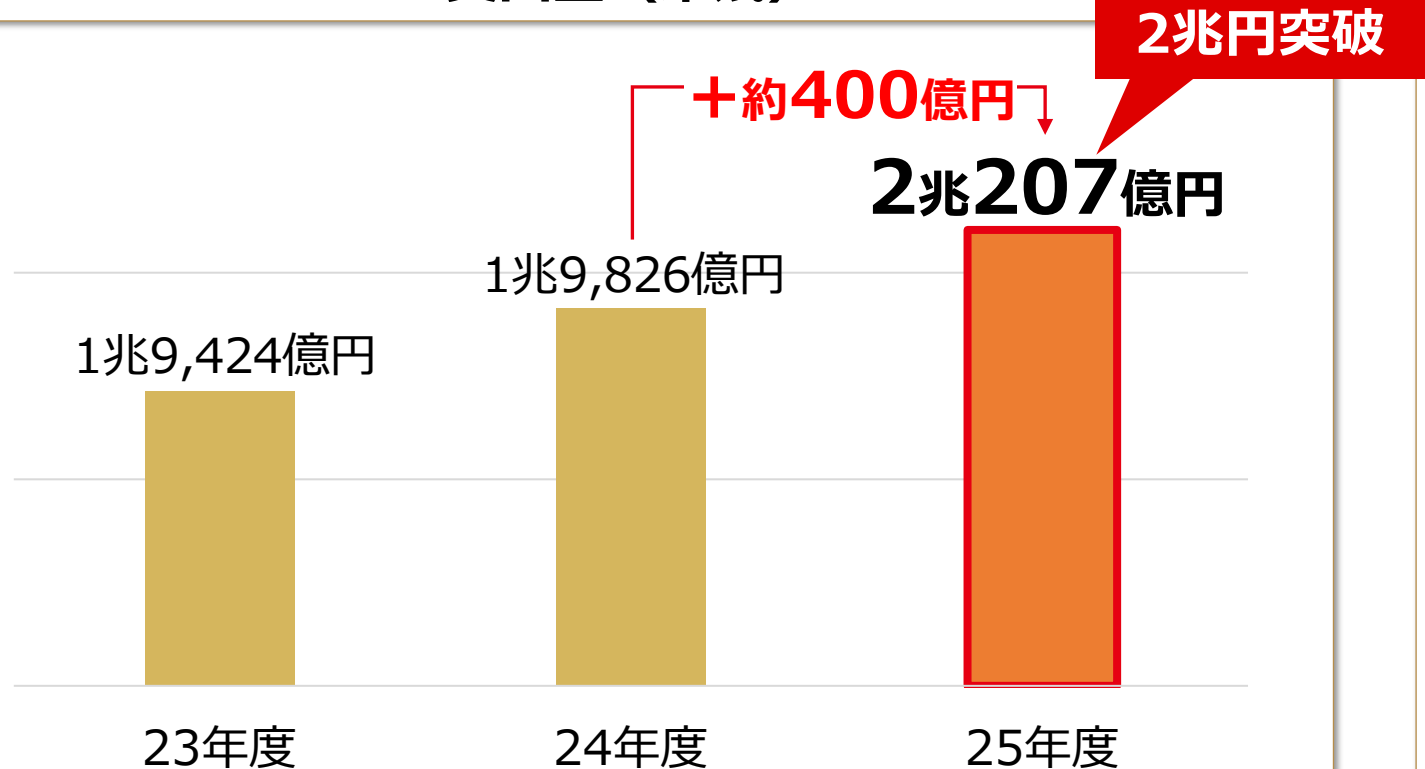
地域別 預金・譲渡性預金（末残）



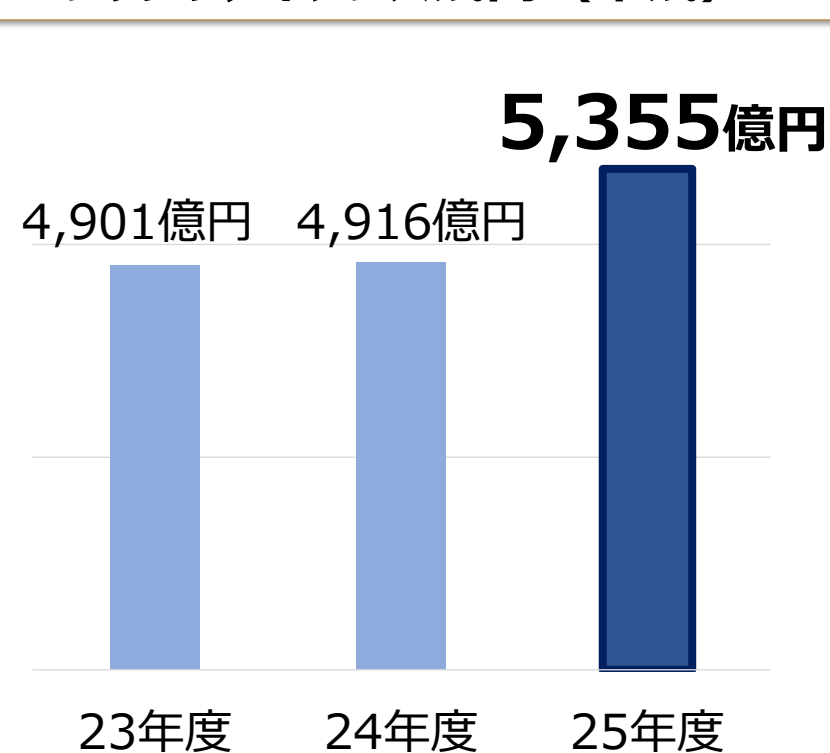
貸出金の状況

- 貸出金は、前年度比約400億円の増加
- シップファイナンス残高も堅調に増加

貸出金（末残）



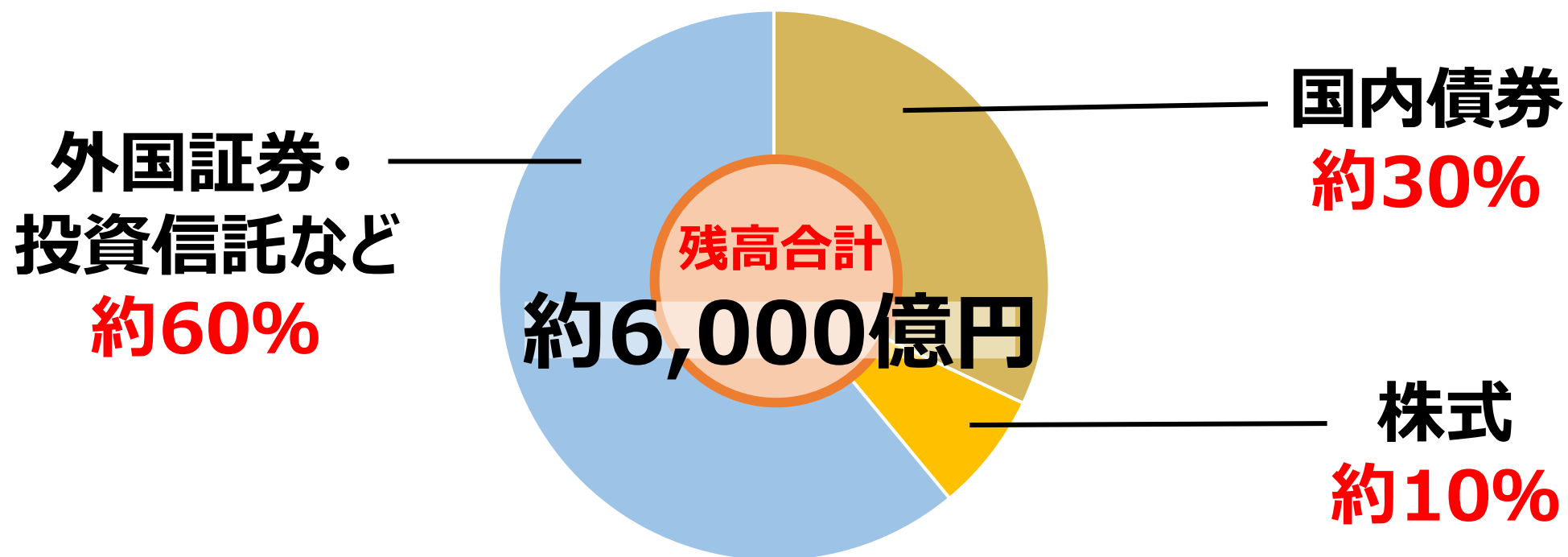
シップファイナンス残高（末残）



有価証券の状況

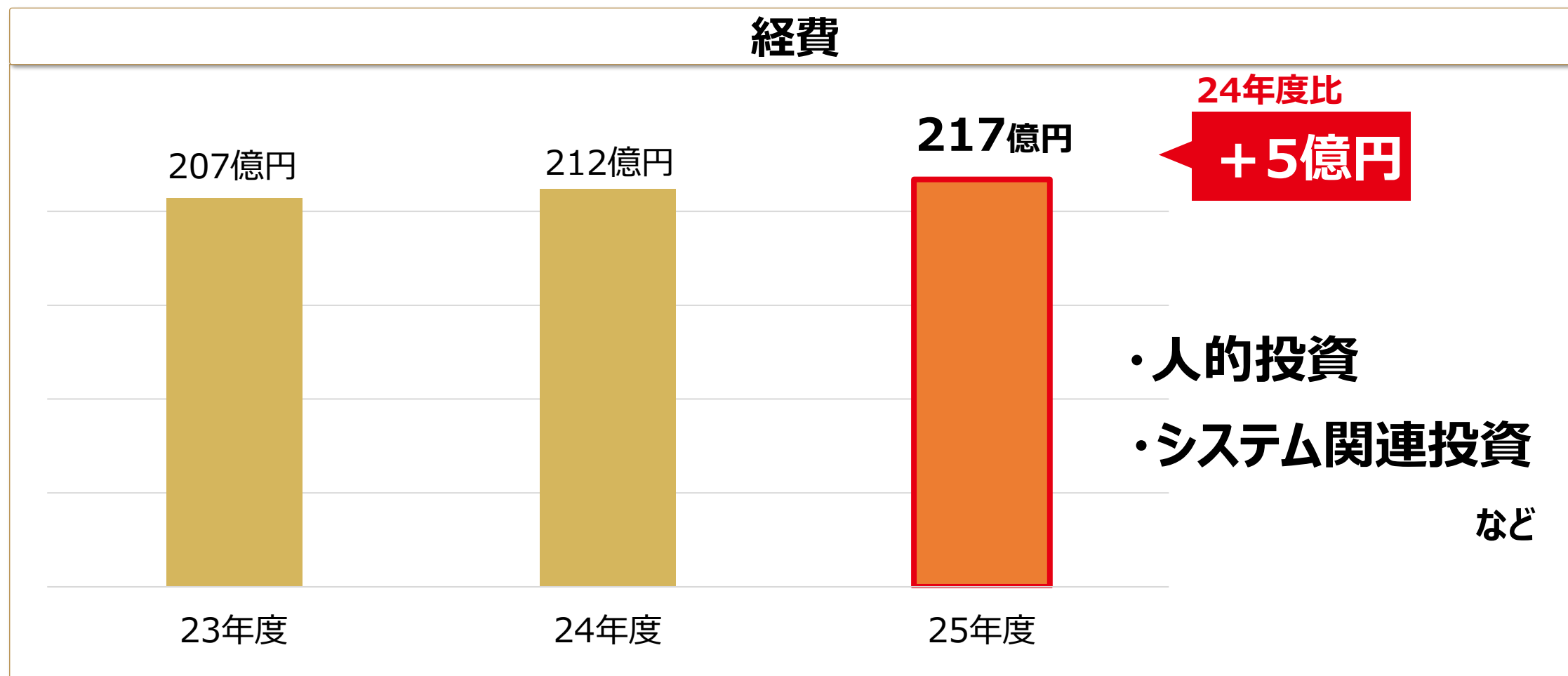
■ 適正なポートフォリオの見直しを適宜実施

25年度有価証券残高



経費の状況

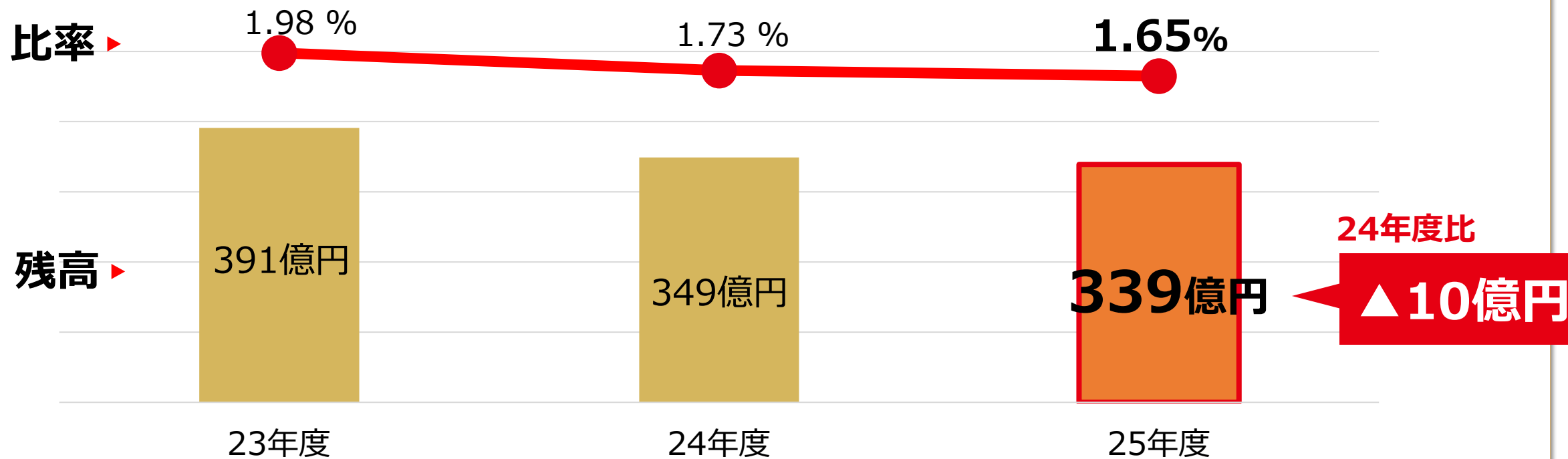
■ 成長戦略に必要な投資を継続しながら、適切にコントロール



開示債権の状況

■ 開示債権比率は、2年連続で減少

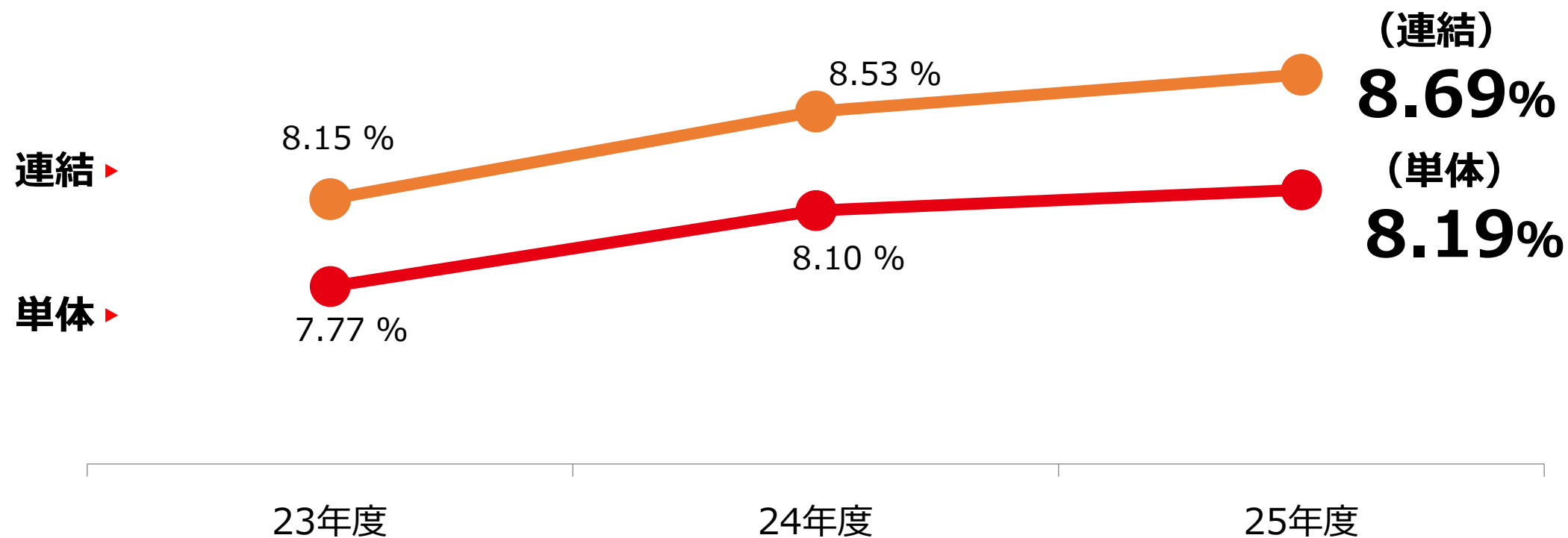
開示債権残高・開示債権比率



自己資本の状況

■ 自己資本比率は堅調に推移

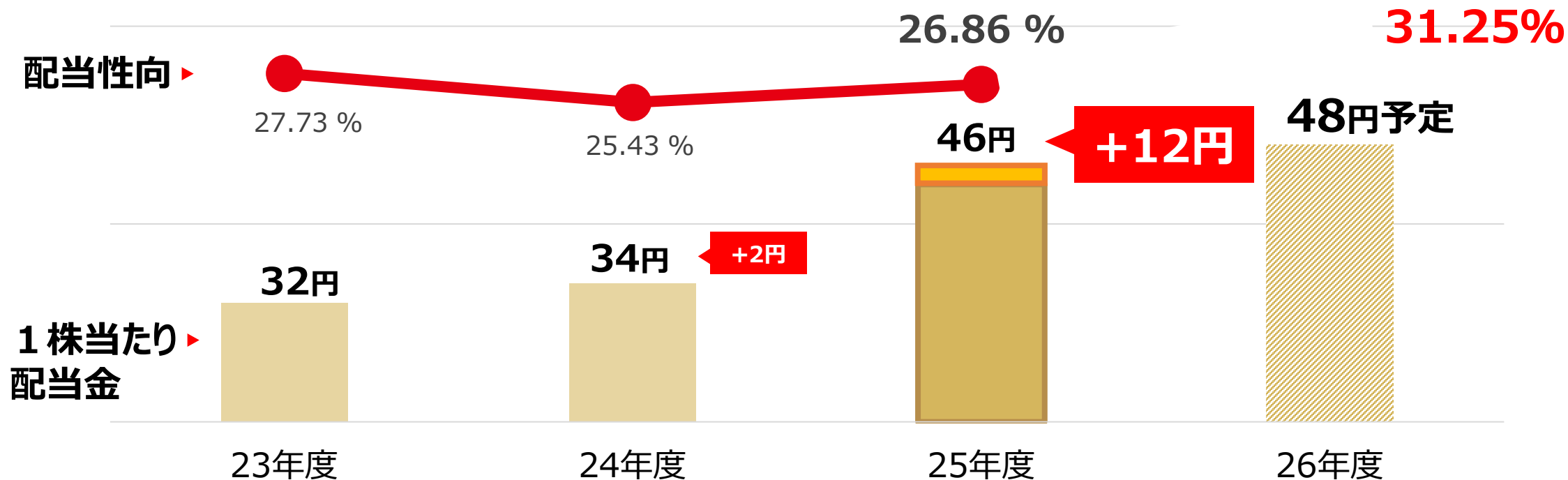
自己資本比率



株主還元の状況

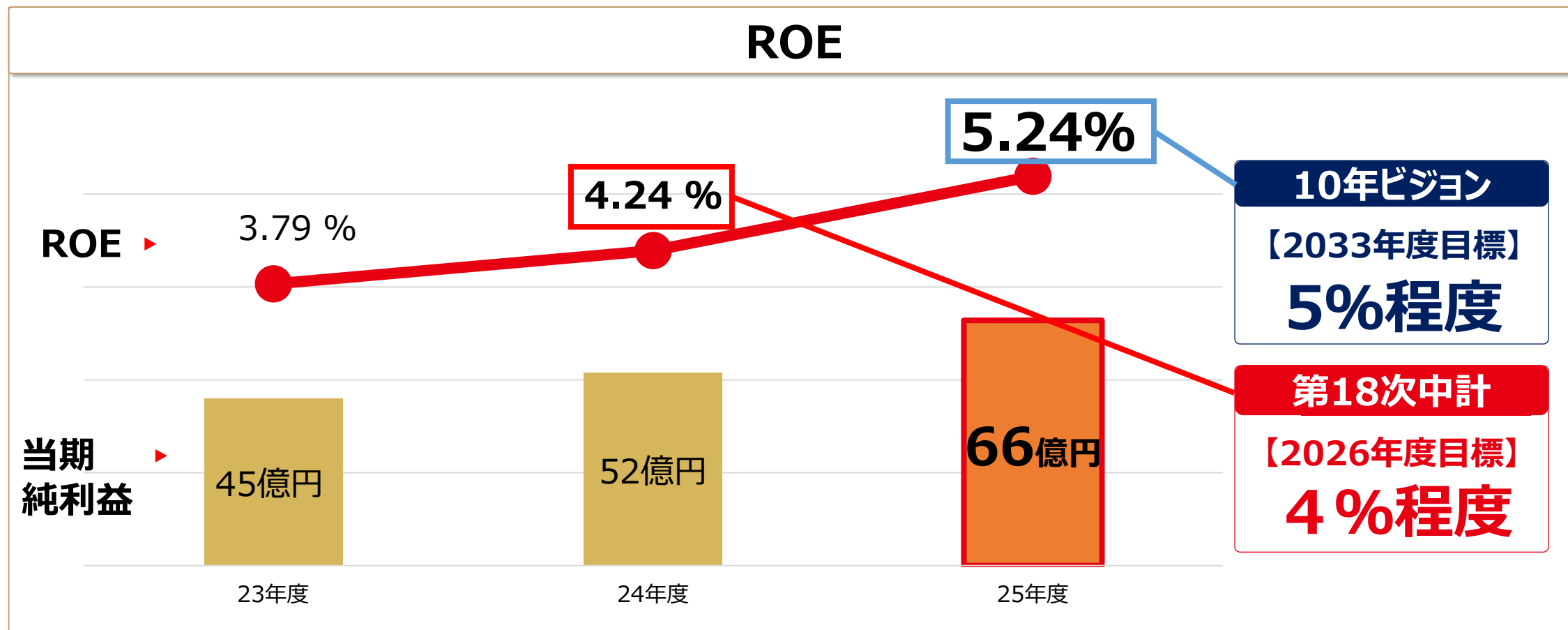
- 2025年度配当金は、前期比+12円の増配（うち記念配当+2円）
- 2026年度配当金は、さらに普通配当+4円の増配を予定

1株当たり配当金・配当性向



ROEの状況（自己資本利益率）

■ 10年ビジョン（2033年度目標）ROE 5 %を達成



第2章

第18次中期経営計画の進捗

中期経営計画

計画名称

第18次中期経営計画「変革への挑戦 3rd stage」

基本方針

- ①「金融プラス1」収益力の強化
- ②強固な経営基盤の確立
- ③サステナビリティ経営の実践

主要計数目標

【2026年度目標】（単体）

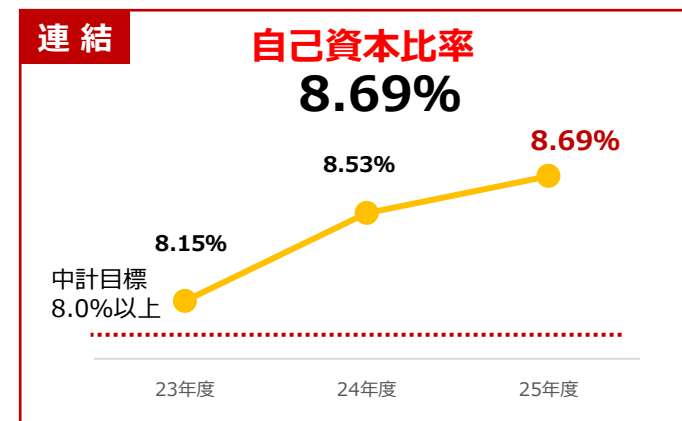
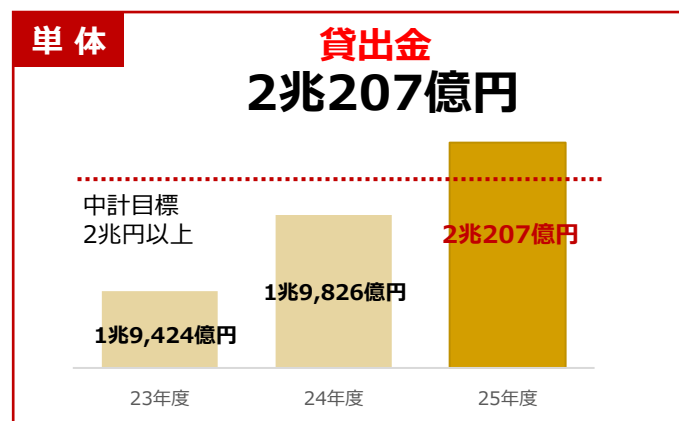
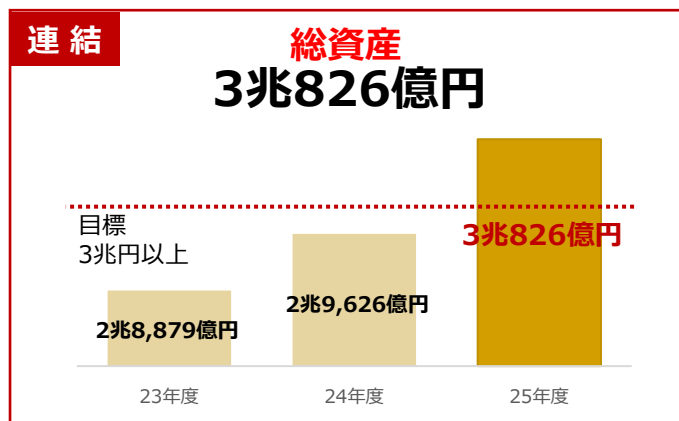
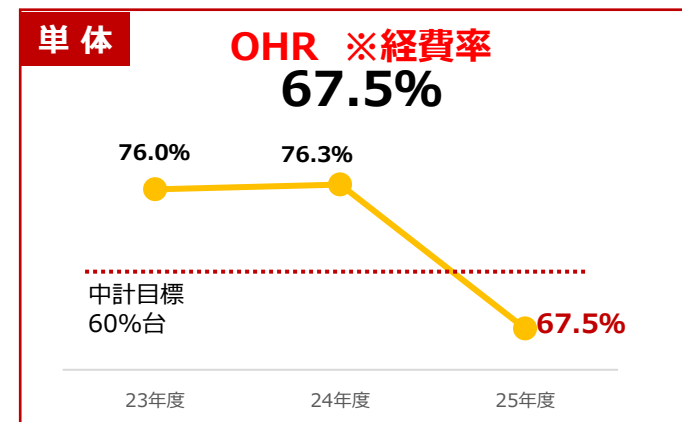
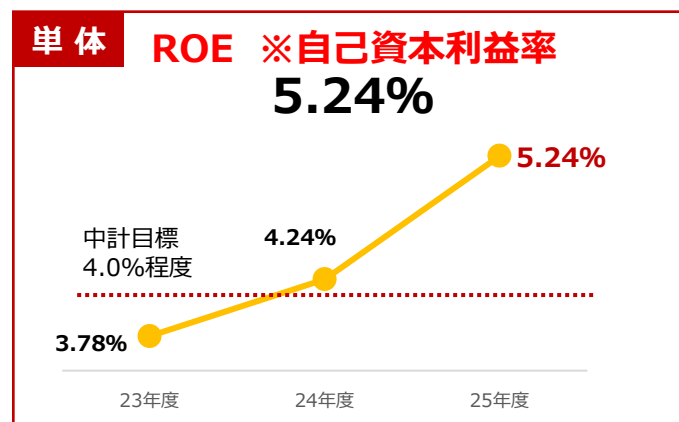
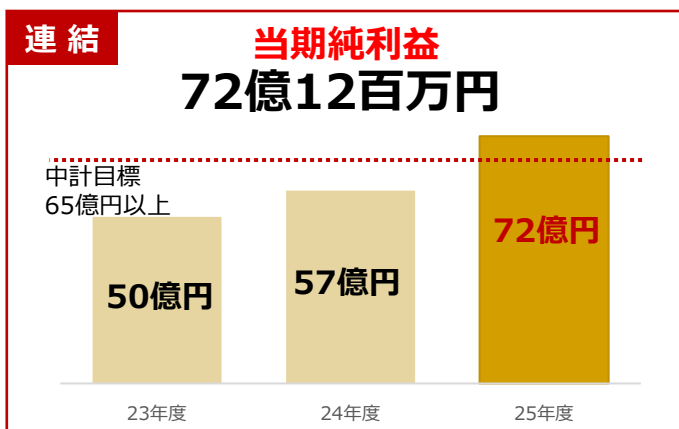
達成
当期純利益
60億円以上

達成
ROE
(自己資本利益率)
4.0%程度

達成
OHR
(経費率)
60%台

主要計数目標

■ 中期経営計画で掲げていた主要計数目標の多くを前倒して達成



システム投資による効果

- これまでのシステム投資の効果は着実に顕在化

＜近年の主なシステム投資＞



ひめぎんアプリ



APプラットフォーム



統合融資支援システム



事務時間削減効果（見込）

年間 約11万時間削減

今後の生成AI活用

追加 1万2千時間削減

事業者支援KPI

■ 事業承継・M&A支援チームによる顧客支援



事業承継支援
取組件数

24～26年度累計目標

300件

2年間実績

271件

進捗率
約90%

■ 人材紹介による顧客支援



人材紹介業務
成約件数

24～26年度累計目標

100件

2年間実績

85件

進捗率
85%

■ 顧客DX支援



顧客DX
サポート件数

24～26年度累計目標

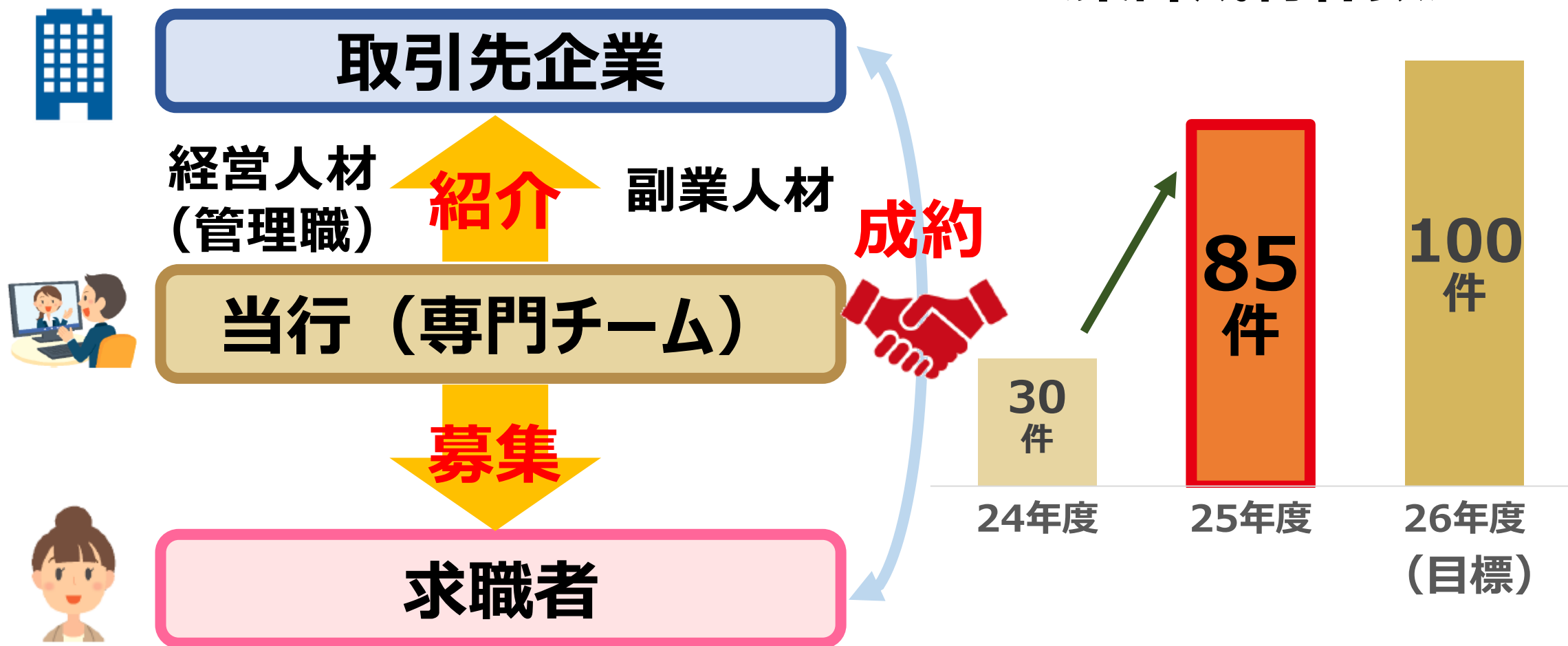
600件

2年間実績

788件

早期達成

■ 人材紹介業務



事業者支援強化②

■ 専門人材の育成

育成
施策

戦略的出向（メガバンク、省庁、海運業者等）

行内研修・教育制度拡充

ジョブチャレンジ制度

資格取得補助

中途採用積極化

コンサルティング

デジタル

シップファイナンス

リスクマネジメント

サステナブル

<官公庁>

国土交通省海事局
厚生労働省
環境省 など

<グローバル>

ジェトロ（ホーチミン）
OCB ジャパンデスク
みずほ銀行（ハノイ） など

<大手企業>

NEC、SBIグループ
SMB C、アイフル
大手コンサル企業 など

第3章

トピックス

法人コンサルティング戦略①

■ 新規事業創出プログラム

- 2020年度以降、累計20社が参加
- 約50の新規事業を創出



▼ 日本金融通信社 2026年5月29日号

企業の新規事業を創出

愛媛銀

伴走支援で“成功率”15%



イナミコーポレーションの稲見政隆社長（左から3人目）らに新事業の進捗などをヒアリングする、西条支店の（左から）西村祐哉主任と高橋彰支店長（5月1日、イナミコーポレーション）

【高松】新規事業を生み出し企業の発展に貢献を。愛媛銀行が取り組む新規事業創出プログラムで成果が出ている。これまで実施した企業20社のうち3社で一定の売り上げ実績につながっており、その「成功率」は15%と高い。新事業創出だけでなく、社員育成や挑戦へのマインド醸成にも寄与するなど好評を得ている。

同プログラムは、全事業創出を目指す国のスタートアップと。企業の課題解決への協力を取引先の新規・資する事業案などを検討している。

「必要に応じてスタートアップとのマッチングによる実証実験を経て、事業化までサポートする。取り組みを始めた2020年度から計5回実施し、20社が参加。一般的に新事業の成功率は「二三一（1000分の3）」と言われるが、愛媛銀行は「一定の売り上げを計上するに至った成功率」は15%と高い。中には黒字化した事業もある。

高い成功率を誇る要因の一つが、事業案の検討段階から同行が関わり、6カ月間わたって伴走支援する点。参加企業の社員はほとんど同行の営業担当者らがチームを組み、財務情報や会社の現状をインプットするところから始める。

事前準備を終えたら、約10週間かけて事業案を検討。会社だけ

でなく地域の課題や、挑戦したいことなどの意見を出して100項目に上ることもある。実現可能性を考慮しながら、会社や地域の課題に落とし込み、事業内容をフラッシュアップしている。

刷新的効果もある。新事業を断念した企業でも、事業を生み出すマインドの醸成や社員モチベーション向上につながった。企業からは「社内の雰囲気が変わった」「チームリリーダだったパートがプログラム参加をきっかけに正社員に登用され、人材育成にも寄与できた」といった声が上がっている。

同行では今後も年4社をめどに支援していく。「新事業の成功が最大の目標だが、挑戦を通じて組織の変革につながり、企業の発展に貢献できれば」「ソリューション営業部・小原香副調査役」との思いで支援にあたっていく。

法人コンサルティング戦略②

■ 若手経営者の育成

- これまでの卒業生は13期・200名超 （三樹会・青雲の会 有志竟成の会）
- 2026年度は新たに19名が学ぶ （黎志の会）



個人コンサルティング戦略①

■ HandyBankプロジェクト

- 口座開設数**1万口座突破**
- 全国28,000台以上のセブン銀行ATMで**簡単口座開設**
- 東雲大学生のアイデアを掛け合わせ更なる活性化へ



簡単3分!
口座開設

来店不要
住所変更

月4回まで
手数料無料

個人コンサルティング戦略②

■ 新・愛のチカラ（住宅ローン）

- 約3,000名、ローン残高**450億円超**
キャッシュバック対象預金残高**750億円超**
- 2025年12月より、取扱エリアを全店に拡大

家族みんなで預金をすれば
住宅ローンの利息が戻る!?
預金額次第で実質利息0円!



個人コンサルティング戦略③

■ 愛媛県立とベ動物園を応援する定期預金の取扱い

- オランウータンの共同繁殖プロジェクトを応援
- 預金額に応じて、当行からとベ動物園へ寄付



サステナビリティ経営①

■ 「21世紀金融行動原則」 最優良取組事例 選定委員長賞を四国初受賞



21世紀金融行動原則 とは・・・

- ・**持続可能な社会形成**に向けた金融機関の行動指針
- ・約300の金融機関が署名
(銀行・証券会社・保険会社・リース会社等)

▲3月10日 表彰式の様子

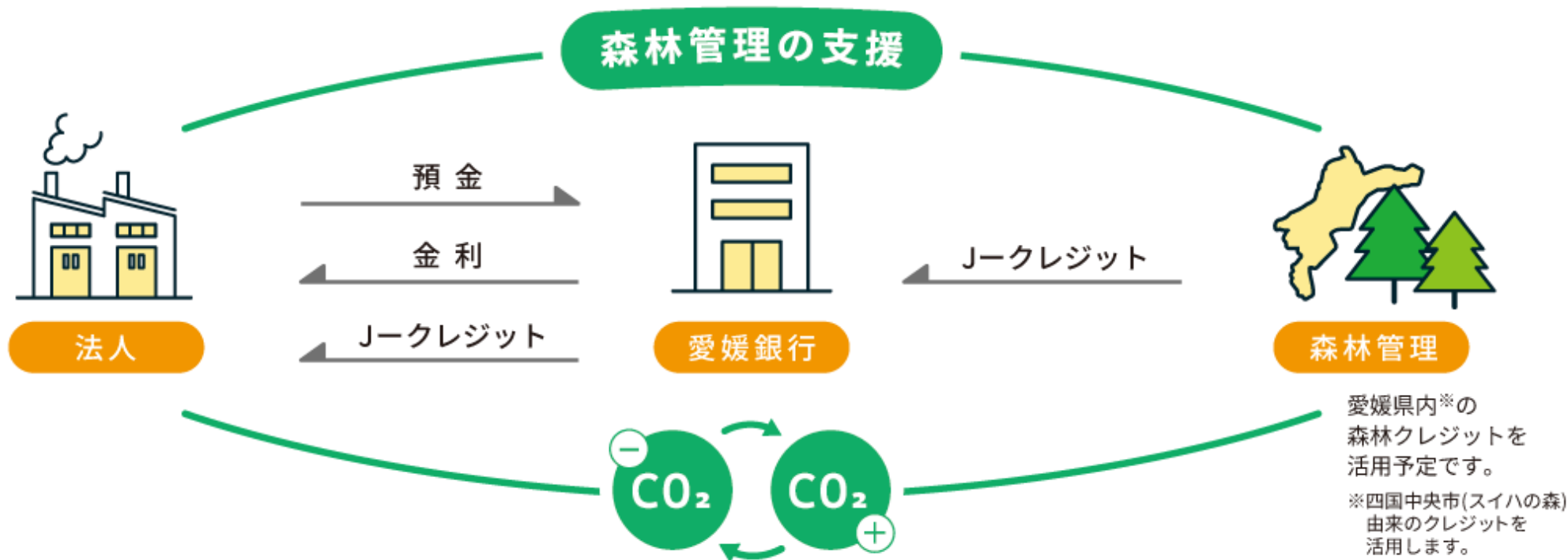
(左：当行頭取 西川 義教 右：選定委員会委員長 末吉 竹二郎様)

サステナビリティ経営②

CO₂などの削減量・吸収量を
売り買いすることができる制度

■ J-クレジット定期預金

- 7月1日から取扱いを開始した新商品
- 四国中央市の森林由来のJ-クレジットを使用



これまでに**約1億円**の
寄付が実現

■ 企業版ふるさと納税

- 愛媛県にゆかりのある**企業と自治体をマッチング**
- ふるさとに貢献したい！という経営者の思いを実現



◀ 愛媛県庁にて
栗原工業株式会社様
（本社：大阪府）
への感謝状贈呈式

■ 女子陸上部

- 女子駅伝最高峰の舞台「クイーンズ駅伝」に初出場！



愛媛銀行部活動

■ 男子陸上部

● 愛媛駅伝（一本松～宇和島間、今治～松山間）**優勝！**



■ 女子卓球部

● 全国の強豪チームがひしめく全日本卓球リーグで活躍！



愛媛銀行部活動



引き続き応援のほどお願いします

本資料は、決算の概要や経営方針等のご案内を目的としたもので、
当行が発行する有価証券の投資勧誘あるいは取引の推奨を目的
とするものではありません。

将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化などによって
異なる可能性があることにご留意ください。

お問い合わせ先

愛媛銀行 企画広報部

TEL:089-933-1111 FAX:089-933-1027

e-mail:kouhou@himegin.co.jp

ホームページアドレス <https://www.himegin.co.jp/>